

# 磐城時報

石城郡石城町平野町十四  
編輯兼發行所 田中 弘成  
印刷所 加納活版所  
印刷部 加納活版所  
電話 二五五  
廣告料 一行十四字 日金五拾錢  
日刊 日曜 祭日 休刊

## 五年制となるための 商業志願者激増か

### 磐中に志願したのを 取消す者さへある

平商業学校は明年度から中等學執行をすることになり回収の最  
校と同じく五年制に改め昇格するも困難な分ちから着手したが債務  
の事に決定したが、五年制となる者中には財産は勿論差押へする  
れば中學校と同じ資格となり卒不働産すら皆無の者が相當あり  
業生は高等の各學校に入學が折角正規の手續きを取つても手  
來る事となるので石城地方の人数料にも足りないものが相當に  
人は非常に便利となるわけであるから豫想通りの回収は頗る  
るが、之を知つた人々は既に磐  
城中學校に入學を申込んだ者で  
さへ之を取消して平商業學校に  
入學を申し込む者少なからず、  
磐城中學校の入學志願者が本年  
は比較的少ないのに反し商業校  
の志願者は相當多數に達する見  
込みである、同校の入學試験は  
二十七日、二十八日の兩日に入  
學申込は来る二十四日締切  
由であるが、當日までには定員  
百名を遙かに突破するであらう  
と豫想されてゐる。

## 磐女學校 入學難

### 縣下第一

縣立磐城高等女學校に於ける本  
年の入學志願者は二百名の定員  
に對し四百三十六名で昨年の四  
居るので四倉署では萬一を警戒  
百九十四名より五十八名を減じ  
中である。

## 社民黨に先んじ

## 大衆黨でも演説會

### 淺原代議士、麻生久氏等來平 十六日 聚樂館にて

### 不良貸付は 回收困難

元平銀行不良貸金整理委員は石城の無産黨は遂に分裂して社  
併當時に常磐銀行から無條件で 會民衆黨系並に日本大衆黨系  
交附を受けた五十二萬圓の不 兩派となり互に對立する事にな  
良貸金整理に全力を注いでゐる つた旨報の如くで、社民黨系  
が常磐銀行が回収の見込みない 黨系では来る十七日午後六時  
ものとして交附しただけに普通 演説會を開催する事になつた。  
の手段では回収出來ず爲に強制 文治、松岡駒吉、片山哲、赤松健三氏を筆頭に麻生久、加藤勤

十、高梨二夫、棚橋小虎、菊川  
忠雄の各幹部である。

## 松、杉の新芽を 野兎が食ふ

### 國有林野官營造林地の松杉等の 新芽を野兎が食し發育を阻止し その損害甚大なので平菅林署で は向隅になつて造林植樹期を前 にし管内擔當區域員が徹底的に 野兎征伐を行ふ筈。

## 今曉三時頃 盜賊二軒を襲ふ

十四日午前三時頃平野町大側に最善の方法を講せられた  
豚肉店裏口の戸を外して盜賊忍と交渉を開始することになつた  
び入り賣溜金を盗んで逃走し更  
に隣家の佐藤太誠店に忍び込ん  
で筆筒の曳出しから現金、衣類  
を窃取した犯人あり平署で目下  
犯人搜索中である。

## 米屋から 金庫を盗む

十三日午後一時から二時までの  
間同町米穀商小野務平方勝手帳  
場に忍び込み現金、證券合せて  
痔の高級内服藥  
「ダイサン錠」  
平五 山野遊樂局

## 小名濱大敷網

## 四月から投網

白井家で經營してゐる小名濱大敷網は開始以來非常な好成绩で  
敷網は開始以來非常な好成绩で 華々しく投網する事になつた。  
あるが敷網前から高橋豆氏が、  
正當な権利者であると主張し福  
島縣知事を相手取り行政訴訟中  
の處、過般高橋氏の敗訴となつ  
たので権利は全く白井一家のも  
の確定したが、同大敷網は正事  
が、敷網開始と連日に亘る  
月以來夏網の準備中の處三月二  
十日までには漁夫百三十名が近  
く關係者區民大會を開き鐵道

## 火災防止 區民から交渉

白井家で經營してゐる小名濱大敷網は開始以來非常な好成绩で  
敷網は開始以來非常な好成绩で 華々しく投網する事になつた。  
あるが敷網前から高橋豆氏が、  
正當な権利者であると主張し福  
島縣知事を相手取り行政訴訟中  
の處、過般高橋氏の敗訴となつ  
たので権利は全く白井一家のも  
の確定したが、同大敷網は正事  
が、敷網開始と連日に亘る  
月以來夏網の準備中の處三月二  
十日までには漁夫百三十名が近  
く關係者區民大會を開き鐵道

## 批評の自由

### （上） 和歌蘭生

「衆魔に食はれる」といふ四倉  
町長問題に就ての批評の一文  
に對して、山野邊なる人から  
豫期せざる答辯、否な、反駁  
文が現れた。表面は答辯らし  
い形式は装つてはゐるが、其  
の實形原野を飽遊離立せん  
が爲めの強辯に過ぎないこと  
は余りに明白すぎる。然し斯  
る誤謬に溺ちた獨斷的愚論が  
親愛なる四倉町民を惑すが如  
きことが在つては、四倉町將  
來のため由々敷大事であり七  
千余人町民の爲に大なる不幸  
であらうことを考へ、僕は再  
び此の問題に就て本紙に稿を

## 石城藝妓演藝大會

本社主催で四月上旬平野町に石城郡内藝妓の  
演藝大會を開催致します、出演藝妓は  
平、湯本、小名濱、植田、四倉  
各町粒りの名妓です。演藝番組は  
長唄、清元、義太夫、端唄、小唄、踊  
その他余興數番を加へる豫定です。  
詳細は追て發表いたします

主催 磐城時報社  
後援 磐城新聞社  
常磐毎日新聞社

の文章道の姓名である。僕は  
これまで發表してきた文章に  
は此の名を署してゐるのだ。  
現在もそうであるし、若し今  
後著書でも出版する場合はあ  
ればやはり此の姓名を署名す  
ることを断つて置く。  
こう説明してもまだ解らぬと  
云ふなら例を示して教へてや  
らう。頭腦の悪い人間には解説  
が必要現代であるから、そ  
れもまんざら無味なことでは  
ないかも知れない。四倉の青年  
諸君は文章夏目金之助氏を知  
つて居られるだらう。夏目氏  
は漱石で小説や感想等を新聞  
雑誌に發表したことは間違の  
ない事實であつた。また傑れ  
たる文藝批評家厨川辰夫氏は

### 剣道階級試験 結果発表

平警察署に於て去る八日から三日間、剣道教士小川文章氏を招き、剣道講習会を行った事既報の如くであるが、十日午後一時から階級試験を行った結果左の如く決定したが、有段者は近く武徳會嶋島支部で発表する等である。

- ▲一級 神谷村林奇堂、高久村箱崎宇吾、鈴木富雄、鈴木富太郎、山田安富福夫、好間村鈴木早藏、平町桐原英純、赤井村矢野清市、磐崎村蛸田辰造、鈴木寅次郎、丹野春吉、瀧金平、大浦村大谷義直、内郷村關貞雄
- ▲二級 神谷村片寄寛、大久保秀吉、柳原多博、好間村渡邊武、小林義男、三坂村大谷重雄
- ▲三級 神谷村木村十一、木村三谷人、高久村志賀秀雄、平町佐藤武雄、磐崎村鈴木庄五郎、大浦村鈴木正美
- ▲四級 大浦村大和田利信、飯野村須藤榮

### 親分を 逃したは残念

湯本町の賭博で 平署口借しがる 昨報十三日午後二時頃湯本町八丁目雇業箱崎仁太郎(四九)方で賭博開帳中平署に捕はれた者左の如く何れも前科者ばかりで近來の大賭博であると言はれてゐるが、一座に加はつてゐた巨魁前科六犯水野誠一を逃がした事はかへすも残念である。平署で口借しがつてゐた。

湯本町三宮宮城生れ前科三犯阿部徳衛(四七)同町字八仙坑夫前科二犯志賀仙之助(四八)當時住所不定栃木縣生れ前科一犯海井清(四九)同町字五本町富次(四一)同町字前科一犯磯崎仁太郎(四九)湯本町入山四坑小泉力(三〇)湯本

### 生徒募集

一、本	科	五十名
一、師範	科	五十名
一、裁縫専修	科	二百名
一、専攻	科	二十名

文部大臣 藤田女學校  
願書提出三月三十日マデ 詳細へ本校宛學則請求ノコト

### 山崎合名會社

福島縣平町  
電話(營業部専用)一〇番  
(一般用)二七番  
振替東京一九七五五番  
上野車坂四三  
東京支店  
電話下谷五七二三番  
振替東京六八三二三番

### 産婆看護婦 募集

願書 四月八日迄(可成至急)  
修業年限 産婆、看護婦科を通じて一ケ年

### 平町一丁目 石城 産婆看護婦學校

電話三五七番

### 耳鼻咽喉科 専門

平町仲田町七一

### 新築 移轉 合津醫院

電話五九五番

### 外科 専門

診療科目 内臓科、花柳病科、柳病科、外科、一般科

▲診療時間(午前八時より午後九時まで) 但し急患は此の限にあらす

平町田町大通り(電話四三三六番)

### 安齋外科醫院

入院隨意

### 安全 第一

諸債券、公債類の御用は是非迅速簡易をモットーとする弊店を精々御利用下さい

勸業債券 兩替  
復興債券 金融  
公債其他 金融  
質物一般取扱

多田井商  
平町大工

### 外科 専門 X光線科

平町南町 上田外科醫院  
電話一三九番

治淋 新劑 強アノンチゴー

急性淋病、慢性淋病、消渴、膀胱炎等二用ヒテ偉大ノ卓効ヲ奏ス

平町一丁目(電話六四二番)  
大平屋藥店

### 二葉印刷所

平町字仲町  
電話七三四番

### 外科 専門 花柳病科

平町六丁目橋際

### 木村外科醫院

電話三〇九番



セキの薬 祛痰 鎮咳液

特約店 關内藥局  
平町四丁目 電話四〇番

### 第二十三回 産婆看護婦 生徒募集

無試験入学

一、入學資格 高卒以上の學力ある者  
一、修業年限 一ケ年  
一、申込期間 四月八日マデ

婦人にも職業の必要な時代が参りました。産婆看護婦をして婦人に最もふさわしい職業は、産婆看護婦をおす。収益も多めで又家庭の一助ともなる産婆看護婦をおす。め致します。希望の方は最も成績の良し

平町南町(電話三〇七番)  
産婆看護婦學校  
校長 清野 さよ

印刷物には、加納活版所